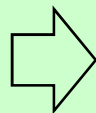


野菜の多品目大規模栽培により経営の安定化に取り組む ～株式会社サンベジフィールド～

経営体の概要

当初：平成27年
基幹作物：ブロッコリー、スイートコーン等
作付延べ面積：15ha



現在：令和3年度
基幹作物：ブロッコリー、
スイートコーン等
作付延べ面積：52.8ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

経営する農地は、香川用水土器川沿岸地区の受益地内外に広範囲に点在しており、集出荷作業場及び倉庫から遠いほ場では、軽くて運びやすく市場単価の高いブロッコリーを中心品目として栽培している。さらに、スイートコーンやだいこん、サツマイモ等を導入し、年間を通じて労働力を過不足なく割り当てる作業工程を組むことで、多品目大規模栽培を実現している。

事業により農業用水は安定的に供給されており、少雨だった令和4年5～8月も適切な時期にかん水を行うことができ、作物の安定的な生産に寄与している。

営農改善のポイント

①省力化

ブロッコリーとスイートコーンの栽培には生分解マルチを使用しており、雑草抑制とマルチ剥ぎにかかる作業の省力化に努めている。

また、定植機等様々な農業機械を導入し、作業時間の短縮に取り組むとともに、常に作業内容や回数、使用資材等を見直すことでコスト削減を図っている。



当法人の作業場兼倉庫

②担い手の育成・確保

タイ、ラオス、カンボジアから外国人技能実習生を受け入れている。実習生は6～7年も働くと、仕事上でのコミュニケーションは日本語で問題なくできるようになり、ベテランの実習生が新しく受け入れた実習生の指導や通訳を担当している。



農業用機械

③単収・品質の向上

条件の悪いほ場（病害、虫害、排水不良等）での栽培を避けることや、ほ場巡回や従業員からの情報により異常のあるほ場を早期に発見することが安定的な作物の生産に繋がっている。そのため、従業員との日頃のコミュニケーションを大事にしている。



ブロッコリーほ場

事業概要

事業種：国営農業用水再編対策事業
関係市町：香川県丸亀市、坂出市、善通寺市、
綾歌郡宇多津町、仲多度郡琴平町、
多度津町、まんのう町
受益面積：3,996ha
事業期間：平成20年度～平成28年度
事業目的：用水改良
主要工事：用水路（改修57.9km、新設3.4km）
水管理施設（改修・新設）

位置図（香川県）



<問い合わせ先>

中国四国農政局
農村振興部農地整備課
電話：086-224-4511
（内線：2562）

（令和4年度調査時点）